

STAFF

都祁すずらん苑自慢のスタッフをご紹介します♪
 正社員として働き始めて1年が経ったという中西さん。
 看護師として、病院勤務との違いにとまどいながらも
 利用者さん、そのご家族にまっすぐ向き合い、寄り添われています♪



前職は、9年間病院勤務だったという中西千春（なかにしちはる）さん。人生の転機のひとつに当苑があるそうです。以前当苑に勤められていた方からの紹介がきっかけで、自宅から近いこと、校区が広域であるためお子さんたちの送迎にも勤務時間の融通が利くことが、とても有難かったとのこと。
 ただ初めはとまどいもあったそうで、「病院は治療の場、しかし苑は生活の場、全く向き合い方も違いますし、病院では医師の指示を仰ぎますが、苑では看護師の判断が求められることもあります。病院のように即座に検査ができないこともあり、

他の看護スタッフみんなで相談して決めます。」と、責任と役割の重さを実感されています。
 大切にしていることはなんですか？という問いに、「最期まで安心して穏やかに過ごしていただけるよう、利用者さんと家族さんの想いを大事にしています。また、介護スタッフとの連携、情報の共有も大事ですが、日々より多くの利用者さんと接し、触れる、話すことによって、利用者さんの状態を知り、変化にも対応できるよう心がけています」と。細身の中西さんですが、心の奥の芯の強さと大きな愛に触れたような気がしました。



社会福祉法人 大和会
 ロゴマーク決定！

障がい者・高齢者福祉事業を運営している「大和会」。この度、法人全体からデザイン案を募集し63作品の中から1案を採用。イメージは「無限大」と「心（ハート）」、想いは「法人の永遠の安定と福祉への志を忘れぬように」。このロゴマーク、お見知りおきを♪

奈良県社会福祉協議会から31名表彰！

平成30年奈良県社会福祉協議会会長表彰を、31名の当苑スタッフが受賞！12年以上勤務し、勤務成績が優秀である自慢のスタッフたち。平成30年12月12日、かしはら万葉ホールにて、奈良県社会福祉大会式典に参加し、表彰状と記念品を頂戴しました。
 改めて「人は財」であると実感しました。

編集後記

■新元号「令和」になって2ヶ月が経ちましたが、平成の約30年間でいろいろな事が変化しましたね。■特に各家庭へのパソコンの普及、携帯電話、さらにはスマートフォンの出現。変化して便利になった事あれば、寂しく感じる事もあります。「本はやっぱり紙で読みたい」「固定電話にかけると緊張感」「待ち合わせ時のすれ違いの切なさ」など。昭和世代にしか共感してもらえないかもしれませんが、忘れていた気持ち…大切にしていきたいものです。■そんな私は、家で注文して次の日には商品が届くとっても便利な「ネット通販」を利用しまくりです。（上）

■発行■ 2019年（令和元年）7月
 事務局：都祁すずらん苑 広報委員会

〒632-0246
 奈良県奈良市都祁友田町 1437 番地
 社会福祉法人 大和会

高齢者総合福祉施設 **都祁すずらん苑**

E-mail : yamatokai-suzuran@nifty.com
<http://suzuranen.blue.coocan.jp/new.html>

Tel : 0743-82-2822

Fax : 0743-82-2833

都祁すずらん苑ホームページ



すずのね

SUZUNONE



NEWS

セラピーロボット
 『シロちゃん』が
 やってきた！

報告 ふれあいサロン 『春の利き酒』

地域

農業一筋60年！
 蘭生の東野さん
 いう

決定

デザイン案を募集 63作品の中から
 社会福祉法人 大和会 ロゴ決定！

STAFF

看護師の中西さん